

自治大卒業生の声

自治大学校卒業生（法制基礎研修コース第1期）

狛江市 企画財政部 政策室 前田 寛樹

編集者注：本稿は、自治大学校における研修の特長などについて、自治大学校の卒業生が記したものです。

1 はじめに

令和8年5月21日から6月12日までの約3週間、自治大学校法制基礎研修コースを受講しました。現在の法制担当の部署に配属され1年ほどであり、例規審査等の業務に携わる中で、法律に関する知識不足を感じる場面が少なくありませんでした。そんな中、人事担当から本研修の案内を受け、法律の基礎を体系的に学ぶ貴重な機会になると思い、受講しました。

一方で、不安もありました。約3週間という長期間、職場を離れて研修を受けることも、慣れない環境で生活することも初めての経験でした。雨が降る中、スーツケースを引きながら自治大学校へ向かった初日のことは、今でも鮮明に覚えています。不安な気持ちでスタートした3週間でしたが、修了する頃には「参加して本当に良かった」と心から感じる研修となりました。

2 入校まで

今回受講した法制基礎研修コースは、第2部課程第211期の皆さんと合同で受講しました。私は20代での参加でしたが、第2部課程の研修生は係長級をはじめ経験豊富な方が多く、最初はかなり緊張していました。また、私はSPI等による採用試験で入庁したため、公務員試験で学ぶような法学分野を体系的に学ぶ機会は多くありませんでした。そのため、「この機会に法律の基礎を身に付けたい」という思いで研修に臨みました。

3 自治大学校での学び

講義では、憲法、行政法、地方自治法、地方公務員法など、法制実務に欠かせない内容を幅広く学ぶことができました。毎日

の講義に加え、レポート課題や効果測定もあり、自ら講義資料や条文を読み返すことで理解を深めることができました。課題に向けて復習を重ねることで、講義内容がより定着したように思います。

特に印象に残ったのは憲法の講義です。これまで「憲法は国の最高法規である」という知識はあったものの、実際に条文を読み込み、その内容を理解する機会はほとんどありませんでした。講義では、各条文の趣旨だけでなく、実際の判例を交えながら分かりやすく解説していただきました。条文そのものには大卒しか書かれていない場合でも、判例を通して解釈や考え方を学ぶことで、その条文が本当に規定しようとしている内容を理解することができ、法律を学ぶ面白さに触れることができました。

また、地方自治法や地方公務員法についても、これまで体系的に学ぶ機会が多くなかった私にとって、非常に新鮮な内容でした。日頃の業務では法令や例規に触れる機会は多くありますが、その背景や制度全体を体系的に学ぶことで、一つ一つの業務に対する理解が深まったように感じます。

法制分野とは少し離れますが、地方税財政に関する講義も非常に印象的でした。地方財政計画や地方交付税制度の仕組み、各種財政指標について学び、財政担当ではない私にとっても新たな発見が多くありました。普段は関わる機会が少ない分野だからこそ、自治体運営全体を俯瞰する視点を持つことの大切さを実感しました。

4 自治大学校での生活

自治大学校で得られたものは、講義による知識だけではありません。

講義が終わり、夜になればフロアの談話室で、食事やお酒を楽しみながら全国の自治体職員の皆さんと交流することができました。北海道から鹿児島まで、それぞれ異

なる地域で働く方々のお話を聞くことができ、自分の自治体では当たり前だと思っていたことが、他自治体では異なることも多く、大変刺激を受けました。

立川駅周辺へ食事に出掛けたり、講義後に講堂でバドミントンをしたりと、自治大学校ならではの時間も楽しむことができました。こうした時間が、お互いを知るきっかけとなり、研修生活をより充実したものにしてくれたと思います。法制基礎研修のみで退寮する私たちのためにフロアのメンバーで送別会を開いていただいたことや、最終日に皆さんが見送ってくださったことも大変印象に残っています。

年齢が少し下だったこともあり、第2部課程の皆様には常に大変温かく接していただきました。経験豊富な皆さんから仕事への向き合い方や自治体行政に対する考え方を伺うことができたことは、私にとって大きな財産です。

また、第2部課程の皆さんとの交流だけでなく、第1部課程の方や自治大学校職員の方を含めて「同い年会」を開くことができたことも印象に残っています。別の自治体、組織の同年代の方と交流できたことは非常に貴重な機会となりました。

5 おわりに

3週間という期間は長いようであつという間でした。不安を抱えながら始まった研修でしたが、法律を体系的に学ぶことができただけでなく、全国の自治体職員とのかけがえのない出会いにも恵まれ、大変充実した時間となりました。

今回学んだ知識や考え方を、今後は日々の業務に生かしつつ、より適切な事務に取り組んでいきたいと思います。また、全国で活躍する皆様とのつながりも大切にしながら、自身も成長を続けていきたいと考えています。

最後になりますが、快く送り出してくださいました職場の皆様、熱意ある講義をしてくださいました講師の皆様、自治大学校職員の皆様、そして3週間をともに過ごした受講生の皆様に心より感謝申し上げます。

これから受講を検討される方の中には、

私と同じように長期間の研修や慣れない環境に不安を感じる方もいるかもしれません。しかし、それ以上に得られる学びや出会いがあります。迷っている方がいれば、ぜひ一歩踏み出して参加していただきたいと思います。



【修了式後 フロアの方々と正門前にて】



【退寮日 部屋からの晴天】